



生駒市立大瀬中学校

学校だより

第 5 号

令和 8 年 7 月 17 日

大瀬中学校 Tel.77-7891



一步先を見据えた行動を！～常に想像力を働かせよう～

今夏の天候の見通しについて、気象庁のホームページに以下の内容が掲載されています。具体的な資料やデータを見て、あなたはどのような対策をしますか？

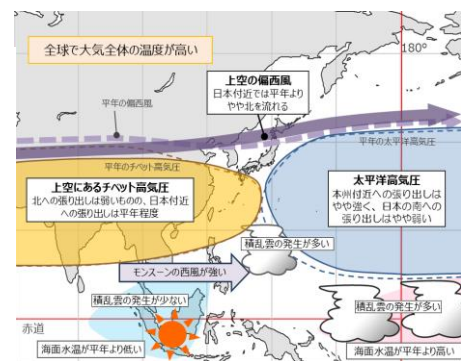
1 学期、気象警報による臨時休校が 2 日ありました。豪雨による被害が出たところもあります。学校だより第 3 号（5 月発行）でお伝えしたように 5 月 28 日から新しい防災気象情報が導入され、警報や注意報の情報に「レベル」が付記されました。臨時休校になった 6 月 26 日はレベル 4 大雨土砂災害危険警報、避難指示もあり、本校も避難所となりました。7 月 2 日はレベル 3 大雨警報、8 時 59 分には解除でした。1 学期に発表された気象警報は、改めて災害を身近に感じるきっかけになったと思います。今学期、火災を想定した避難訓練、ならい Shakeout への参加、緊急地震訓練など訓練を複数回実施しました。災害はいつ起こるか分かりません。梅雨が明けて急激な気温上昇、熱中症警戒アラートの出た日もあり、以下の気象庁の資料からも備えが必要です。自分の身は自分で守る、自分にはどんな備えが必要かを考える良い機会だと思います。熱中症対策としては、規則正しい生活、十分な睡眠や水分補給、すぐできることはたくさんあります。知識をもちながら実行するかしないかは大きな差です。

全てのことに於いて、先を見据えた行動はとても大切です。来学期の目標、卒業時の自分の姿、先を見据えて今、何が必要なのか、よく考えてみましょう。「備えあれば憂いなし」現在考え得る万全の行動をとることが大切です。できることをすぐ実行することは自信となり、より良い結果につながる可能性が高くなるでしょう。「学ぶこと」においても、一步先を想像することは、より確実に自分を高め、よりよい成長に資するものと思います。

「気象庁ホームページ 防災情報（夏の天候の見通し）全国 6 月～8 月」より

- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いくでしょう。
- エルニーニョ現象が発生する可能性があり、海面水温は太平洋赤道域の東部から中部で高くなるでしょう。また、インド洋熱帯域の南東部で低い見込みです。このため、積乱雲の発生は太平洋赤道域の日付変更線付近とフィリピンの東方海上で多い一方、インドネシア付近で少ないでしょう。
- これらの影響により、上空の偏西風はユーラシア大陸では平年より南を流れるものの、日本付近では平年よりやや北を流れる見込みです。チベット高気圧は北への張り出しは弱いものの、日本付近への張り出しは平年程度でしょう。また、太平洋高気圧の本州付近への張り出しはやや強く、日本の南への張り出しはやや弱いでしょう。
- これらのことから、日本付近は暖かい空気に覆われやすいでしょう。

暖候期予報は、主に熱帯域のゆっくりとした海洋変動の大気への影響に基づいています。中高緯度の大気独自の変動（寒帯前線ジェット気流の蛇行や北極振動等）は予測の不確実性が大きいので、予報を検討する際にはこの点も考慮しています。



数値予報結果をもとにまとめた予想される海洋と大気の特徴

保護者のみなさまへ

学期末、三者懇談会にお越しいただきありがとうございました。1 学期、おかげさまで無事終えることができました。2 学期は学校行事を複数列え、9 月には文化発表会をたけまるホールを会場に実施予定です。先日、すぐる配信にてご案内したとおりですが、文化発表会の保護者観覧については、座席数の都合により 3 年生の保護者の方に限りご家庭 2 名までとしております。何卒ご理解とご了承の程よろしく願いいたします。

どうぞ暑さにお気をつけいただき、引き続き 2 学期もご協力よろしく願いいたします。

地域のみなさま・大瀬中学校サポーターのみなさまへ

日頃は、本校教育にご理解とご協力をありがとうございます。おかげさまで 1 学期最終日を迎えました。大瀬中学校に足を運んでいただき、登校時の挨拶運動や環境整備、花の手入れなどご協力ありがとうございました。おかげさまで生徒は元気に夏休みを迎えます。夏休みには、部活動や校外での活動が予定されていますが、暑さやその他自然災害に気をつけながら安全と安心を基盤とした活動を続けて参ります。どうぞ、暑さにお気をつけいただき引き続き 8 月 25 日から始まる 2 学期もご協力よろしく願いいたします。